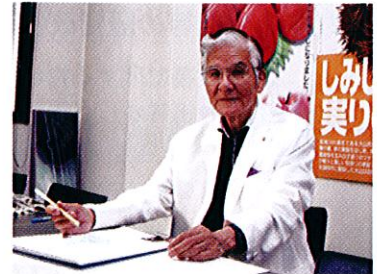


# ヒット商品はデザイン開発から...

企画・デザイン制作から絵画まで、幅広くクリエイティブに携わるビジネスを展開する「CREATIVE OFFICE PLANNING・DESIGN・PICTURE」有限会社ピーアンドピーをご紹介します。

会長である真田彬侃先生は、東京での7年半の修行後1967年デザインルーム P&P を設立されました。1977年には日本宣伝美術会に入選、地元の広告業界等に認められ、徐々に活躍の場を広げられました。デザインルーム P&P は、1996年に有限会社ピーアンドピーとなりました。



真田彬侃先生



現在は、「商品は、企画・デザインによってヒットし、一大商圈を作りだす。それには、アイデアと発想と中身が大切である。」という真田会長のもと、原社長と4名の職員がグラフィックデザインを中心として、九州各県・沖縄・中四国地区の一部で、プロデュースから企画・デザイン制作、商品開発・販売促進等、特に、商品企画からのパッケージ・ブランディングデザインを数多く手掛けられています。

皆さんもよくご存知の長崎県に本社のあるフルーツ会社のゼリーは、真田先生のアイデアであり、企画・デザイン・販売促進に関与されました。わずか6年で年商約36倍となる、知る人ぞ知る会社になりました。

また、福岡県に本社のある七洋製作所の南蛮窯のパネルのデザイン等・広告・宣伝も担当されました。この南蛮窯の進化系オープンは、現在全国の和洋菓子店のオープンの約2割のシェアを持つそうです。

真田先生は「世界はソフトパワーが新しい価値やビジネスを生み出す時代へとシフトしようとしています。優れたデザインは、人々に、より良い生活と豊かで潤いのある暮らしを与えるエモーショナルバリュー（感動価値）を創出します。我々は、次世代を担う人々の企業・会社づくりをサポートし、人々のライフワークに、自然環境を生かした、癒しのあるデザイン文化を取り入れる。また、知的・デザイン文化が生み出す経営、単なる表現だけには留まらない総合的な経営デザインへ挑戦し、今まで紙メディアでは不足している面を補うことができるクロスメディアへの対応力を強化していきます。」と力強く語られました。

「広告」の持つ力は、限りないものがあります。「広告」によって思いがけない発見をした、わくわくしながらそのイベントを待ちわびた、強く購買意欲を掻き立てられたそんな経験をお持ちの方は少なくないと思います。例えば、下のお酒、あなたはどれに惹かれますか？

(文責：福山 三千代)



〒815-0081

福岡市南区那の川1丁目13-6 A&Sビル2階

TEL:092-531-4356

FAX:092-531-4350